□ 一般治療 □ 臨床試験

## 化学療法スケジュール表

患者氏名 患者ID

生年月日

			□ 治験
身 長	cm	み.吐か	*
体 重	kg	診療科	
体表面積	m²		a
Scr	mg/dL	医 師	印
Ccr	m1/min		

<b>7ミハ゛ンタマフ゛+CBDCA/Pem (C3-4 BW≧80kg)</b> (登録No. 25LU05)				病名		推奨度	
				非小細胞肺癌			
施用開始日	年	月	日				
(初回·継続	ユーブ	目・変更	₤)				

				and the state of t
	予定日付	t /		
Pem	$(500 \mathrm{m}\mathrm{g}/\mathrm{m}^2)$	$\downarrow$		
CBDCA	$(5 \times (G+25))$	<b>1</b>	¥ #	
Amivantamab	(2100m g)	$\downarrow$		
	Day	y 1		*
		(1サイクル 21 日	) (休薬 20 日以上)	

## Exson20挿入変異陽性 総コース数:最大4コース

1 パロ/セトロン点滴静注バッグ0.75mg/5 デキサート注射液1.65mg		50 2	m L A	点滴注射 15分	
2 生理食塩液 100mL			m L	点滴注射	(1)
ペメトレキセド点滴静注液「NK」	(	)	$m g (500 m g/m^2)$	10分	(1)
3 ブドウ糖液 5% (250 mL)			m L	点滴注射	
カルボプラチン点滴静注液	(	)	$m g (5 \times (G+25))$	60分	(1)
4 生理食塩液 50mL		50	m L	点滴注射	
				フラッシュ用	(1)
5 アセリオ静注液1000mgバッグ			袋	点滴注射	
ポララミン注5mg			A	15分	
ファモチシ゛ン注射液20mg「トーワ」		1	A		(1)
6 生理食塩液 50mL		50	m L	点滴注射	
				フラッシュ用	(1)
7 大塚生食注(250mL袋)		250	m L	点滴注射	
ライフ゛リハ゛ント点滴静注350mg	(	2100)	m g	120分	
£				輸液ポンプを用いて投与	
				投与速度は125mL/hで投与 0.2または0.22μmのインラインフィルターを使用	
				U.2またはU.22μmのパッパッパックを使用 Total 250mLとなるように調製	
6				調製後、10時間以内に投与完了	
					(1)

8 生理食塩液 50mL	50 m L	点滴注射 フラッシュ用 ライブリバント投与時と同じ速度でフラッシュ	(1)
9 アプレピタントカプセル125mg「N	1 ср	内服 day1 点滴開始時	
10 アプレピタントカプセル80mg「NK	1 c p	内服 day2,3 朝食後	

パンビタン末

1g 内服 分1 朝食後 7日前より連日内服

メチコバール注射液 5 0 0 μg 2A 筋肉内注射 7 日前より 9 週毎投与

\*Pem による皮疹が出現した場合、次コースより投与前日から投与翌日までデカドロン 8mg/日 予防投与を行う